

議会から質問

- 2025年以降にサポーター等人材は間に合うのか。

回答・意見

- 高齢者が増えていく中で、訪問介護事業所が減って、ヘルパーが高齢化している。デイサービスは事業所がふえている。外国人ヘルパーもふえている。



議会から質問

- ケアマネージャーとして市に要望することはないか。

回答・意見

- ケアマネージャーの募集をかけてもなか応募がない。市からも、介護職、福祉は魅力的な仕事であると発信してほしい。
- 交通の利便性を高めるのに時間がかかるならば、必要な方に物品販売車が回る方法もある。

議会から質問

- 介護と自立、尊厳の保持、介護の公正中立・誠実とは。

回答・意見

- 自立とは、自分で自分のことを決められることと捉え、寝たきりであっても自分のしたいことができ、自分の暮らしたい暮らしができることを一番に考えて仕事をしている。これが尊厳の保持につながっていると思う。いろんな提案をさせてもらって利用者に決めてもらうようにしている。
- 利用者にわかりやすい言葉で説明するよう心がけている。
- 市内のそれぞれの事業所が選択できるように、特徴も提示して選んでいただけるよう心がけ、中立・公正が図れるように工夫して取り組んでいる。

議会から質問

- ケアマネージャーの仕事内容は、みんな同じか。

回答・意見

- 介護のプランをつくるのは同じ。居宅介護支援では月1回必ず訪問して状況を確認している。入院されたら在宅の情報を持っていき、退院されたらサービスの検討もする。施設ケアマネージャーは、介護の認定調査がある。



議会から質問

- 軽度の要介護者のサービス対策は。

回答・意見

- 他職種連携で地域包括ケアシステムが動いている。その中で生活支援サポーターの協議会があり、そこにケアマネージャーも参加して問題点を出しているが、十分に対応してもらえない現状がある。
- 軽度の方でも食べるのが大事。加西市では弁当の配達がふえてきている。食べるという尊厳を保障すると同時に、元気の確認が心強い一つの支援の内容になる。早く安心して多くの人に使っていただける仕組みを確立して行ってほしい。毎日お弁当が届くことで安心につながっていく。また、地域の中で定期的に集まってみんなと一緒に食事する仕組みができていけばいいと思う。



議会から質問

- 加西病院との連携はどうか。

回答・意見

- 入退院の連携は他の病院よりかなりできている。ケアマネージャーと加西病院の関係はかなりいい。大きな病院では、医師が頻繁に変わるので不安がある。
- 救急は時間外でも受け入れてもらえる。頼りになるよい印象を持っている。



議会から質問

- 要望は。

回答・意見

- 居宅介護支援の権限が県から市になったが、市の長寿介護課職員の専門的知識を高めてほしい。
- 認知症の取り組みを校区であまり差がないように検討願いたい。
- 市が指定権者になったが、担当者によって解釈が違ってくる。利用者のための介護保険なので、柔軟な対応をしていただきたい。
- ケアマネージャーだけでの判断がでないときは市に確認するので、なるべくわかりやすい言葉で対応してほしい。
- 認知症の専門の病院が少ない。往診してもらえる在宅医師がふえてほしい。
- 在宅医の先生も高齢化している。介護の仕事や人材確保についてPRしてほしい。
- 今回、ケアマネージャーの仕事を理解しようとしてもらったのがうれしい。一つ一つ一緒に考えていける関係ができれば課題を乗り越えていけると思う。

